

滝澤ベニヤ株式会社

昭和11年創業以来一貫して単板・合板の製造を行い、広葉樹単板、フロア用単板、シナ積層合板のほか、木材に色紙を挟んだ合板「Paper-Wood」や北海道産白樺間伐材を使った「ecoシラ合板」もご好評を頂いております。また近年は「PLYWOOD laboratory」ブランドでPaper-Woodを使った家具や小物の企画・販売を行い、海外展開も進めております。

先輩からメッセージ



丸太から薄い板を剥き、合板になるまでの過程を人の手を加えながら、機械加工しています。みんな初心者からのスタートですが、日数・年数を経て技術を身につけ、日々向上させながら作業しています。少し体力を使う職場ではありますが、男女関係なく一緒に仕事ができます。性別や経験の有無は関係ないので、少しでも興味があれば、一緒に働きましょう！

(平成23年4月入社クリッパー部門チーフ 女性)

会社概要

会社名	滝澤ベニヤ株式会社
代表取締役	滝澤 量久
所在地	芦別市野花南町1000番地
TEL	0124-27-3111
FAX	0124-27-3113
URL	http://www.takizawaveneer.co.jp/
設立	昭和11年8月10日
資本金	4500万円
従業員数	58名(男性41名/女性17名)
事業内容	合板・単板製造、商材、造材

採用情報

勤務時間	8:00～16:40 (休憩時間1時間 実働7時間40分)
休日休暇	1年単位の変形労働時間制 会社カレンダーによる休日(年間休日95日)
給与 (2020年4月)	大卒 185,000円 短大・専門卒 173,000円 高卒 162,000円
各種手当	皆勤手当、技能手当、住宅手当(世帯主のみ)、通勤手当(距離に応じて支給)
福利厚生	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険 退職金制度(会社独自の退職金制度あり)
研修制度	新人教育制度 実施 入社後のフォロー研修 実施 *その他業務に必要な資格取得は100%会社負担 (例 玉掛け技能講習、5t未満のクレーン特別教育、フォークリフト技能講習等)

事業内容

単板



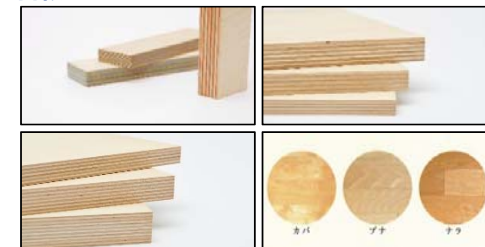
単板は同じ樹木を使用しても、一枚一枚木目、色調などが違い、加工する度にさまざまな表情を楽しむ事ができるのが特徴です。広葉樹(シナ、カバ、ナラ、イタヤ、タモ等)を主体として、表用単板をメインに原木1本より加工をしております。用途は多岐にわたり、内装材・教材・家具等表面材に利用されています。

商材・造材



国有林などの立木公売、素材公売をはじめ民間取引にて立木及び北海道産材をメインに素材を購入。自社原料のほか発注者の要望にあった原料を調達しています。造材に関しては、高性能林業機械の導入、低コスト作業システムの導入により、低価格、高品質な原料の生産に全力を傾けています。

合板



芯板にもすべてシナ材を使用した「シナ共芯合板」、木材に色紙を挟んだ合板「Paper-Wood」、北海道産白樺間伐材を使った「ecoシラ合板」、広葉樹ナラ、カバ、イタヤ、ブナを主に加工している「フロア用合板」など多岐に及んでいます。

また接着剤にもこだわり、シックハウス症候群の原因物質であるホルムアルデヒドなどを含んでいないものを使用しております。

プロダクト『PLYWOOD laboratory』



滝澤ベニヤ(株)による合板プロダクトのファクトリーブランドです。

2009年に独自に開発した「Paper-Wood」を主な材料とし、家具や小物の企画・販売を行っており、ニューヨーク近代美術館のミュージアムショップなどにも置かれ、海外展開も行っております。日本有数の家具産地である旭川において、高い木工技術で丁寧に製造されています。